

地域包括ケア・介護予防 推進リーダー養成導入研修会開催

【地域包括ケアシステムに関する推進リーダー制度】

日本理学療法士協会では、『地域包括ケアシステム』を推進するにあたって、「地域ケア会議」、「介護予防」の2つの施策に重点を置き、地域ケア会議が法定化される平成27年度を目安とし、地域包括ケアシステムに関わることでできる人材の育成を始めていきます。そのための育成制度として、【地域包括ケア推進リーダー】、【介護予防推進リーダー】の2つの認証コースを設定しました。この認証コースを修了した会員には、「生涯学習機構の定める資格」として、40ポイントが付与されます。※本認証コースは、本会会員である理学療法士を対象としています。詳細は日本理学療法士協会ホームページからhttp://www.japanpt.or.jp/lifelonglearning/jinzai_ikusei/edu_houkatsu/この制度における「導入研修」が沖縄県で開催されます。受講の要件として「e-ラーニング」の受講が必要ですので、事前に受講しておきますようご案内します。導入研修についての詳細な案内は後日広報誌（11月号）と当協会HP（<http://www.oki-pt.jp>）に掲載しますので奮ってご応募ください。「e-ラーニング」の申し込みは日本理学療法士協会ホームページから

【導入研修概要】

介護予防推進リーダー

日時：平成26年12月6日（土）9：00～17：00（受付8：45～）

場所：浦添市てだこホール 多目的室 講師：神谷之美氏・高原充江氏

内容：Ⅰ. 介護予防事業に関連する行政組織・関連団体と福祉計画

Ⅱ. 介護予防事業の展開方法 Ⅲ. 介護予防の実践

Ⅳ. 介護予防事業の企画立案 質疑応答

地域包括ケア推進リーダー

日時：平成26年12月13日（土）9：00～17：00（受付8：45～）

場所：沖縄県総合福祉センター 402 研修室 講師：神谷之美氏・宮里朝康氏

内容：Ⅰ. 地域包括ケアシステムについて

Ⅱ. 地域ケア会議とは Ⅲ. 地域ケア会議に求められる理学療法士の役割

Ⅳ. 事例検討 Ⅴ. 模擬会議の実際と心構え 質疑応答

※研修内容は予定ですので、当日若干の変更もあります。

【対象】①日本理学療法士協会のe-ラーニングを受講した者。②理学療法士かつ介護支援専門員の資格を有する者。③沖縄県理学療法士協会が推薦する者。

【定員】50名 【受講費】無料（資料代1,000円）

【申し込み】

○申込期間：10月20日～11月20日 ○受付先：事務所 optaoffice@oki-pt.jp

○申込方法：E-mailで件名を「介護予防講習会申込み」あるいは「地域包括ケア講習会申込み」とし、本文内に①氏名、②所属先、③会員番号、④連絡先電話番号、⑤参加資格要件を満たす項目を入力の上、送信。※参加資格要件としては「e-ラーニング」受講や介護支援専門員登録番号となります。※両方の研修を受講する場合は各研修について申し込みをしてください。

協会指定事業

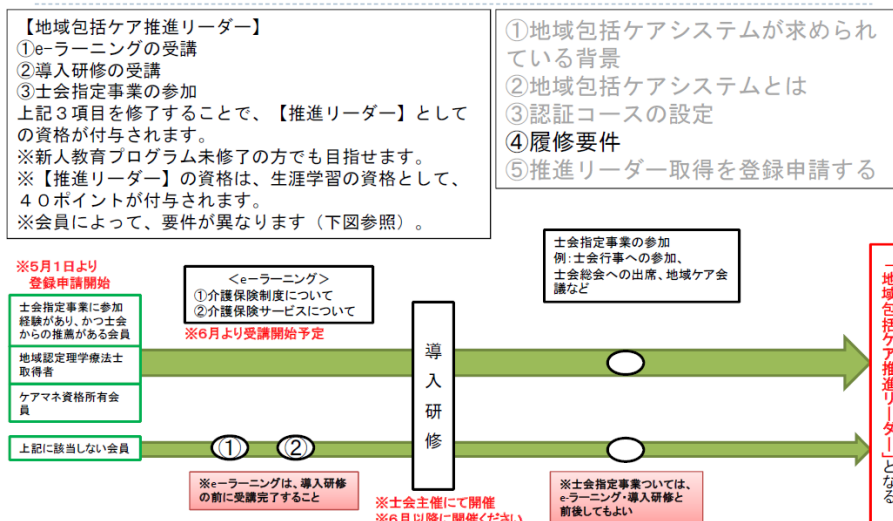
推進リーダーの認定には都道府県士会指定事業への参加が要件となります。沖縄県理学療法士協会の指定事業は下記のとおりです。

【指定事業一覧】

- ①県民公開講座の運営・受講 ②スポーツ障害予防のための講習会運営 ③訪問リハビリテーション推進部勉強会運営 ④訪問リハビリテーション実務者研修会運営 ⑤通所リハビリテーション推進部勉強会運営
- ⑥障害者団体支援活動の運営 ⑦障害者団体支援スタッフ教育講演会の運営・講師 ⑧県内市町村主催健康まつり出展の運営 ⑨高校野球大会の医療サポート活動の参加 ⑩理学療法フェアの運営 ⑪沖縄理学療法講習会の運営・講師 ⑫新人教育プログラム研修会の運営
- ⑬スポーツ医療サポートメンバー養成のための講習会運営・講師 ⑭沖縄臨床理学療法研究会の運営・講師
- ⑮沖縄県理学療法学会大会の運営・講師 ⑯理学療法指導者研修会の運営・講師 ⑰JICA 草の根技術協力事業「フィジー・沖縄リハアイランドプロジェクト」の運営 ⑱JICA 沖縄主催の国際協力・交流フェスティバル等への出展の運営 ⑲沖縄県理学療法士協会役員（理事、監事、部長、委員長、運営委員、部員）

※過去1年間（前年度まで）の実績となります。 ※会費未納者・休会中の会員は該当しません。

④履修要件（地域包括ケア推進リーダーの場合）



①履修要件（介護予防推進リーダーの場合）

